



2019年5月16日

## 中小企業の事業承継支援 並びに 戦略的M&Aに100億円の投資枠を設定

株式会社山善（本社：大阪市西区／代表取締役：長尾雄次）は、2019年4月からスタートした新3カ年中期経営計画「CROSSING YAMAZEN 2021」において、中小企業の事業承継支援と戦略的M&Aを行なってまいります。これは、当社グループの事業領域における事業承継支援と、当社グループの持続的成長に向けた経営資源を獲得することを目的としており、機動的な投資を実行してまいります。

中小企業庁によると、中小企業の経営者の平均年齢は、1995年の47歳を起点に年々上昇し続け、2015年には66歳となっております。平均引退年齢である70歳を超える中小企業・小規模事業者の経営者は、今後10年間で245万人になるとも言われておりますが、半数以上が事業承継の準備を終えていないというのが現状です。このまま、中小企業・小規模事業者の事業承継問題に取り組んでいかなければ、2025年までの累計で、約650万人の雇用と約22兆円のGDPを失う可能性があると言われております。

当社は、ビジネスパートナーである得意先や仕入先においても、事業承継問題に直面している企業が多数存在していると認識しており、後継者の育成、社内体制の整備、株式・事業用資産の承継を支援することで、社会的な課題解決に貢献していきます。

また、新中期経営計画では、「機能商社化による収益力の向上」を大方針の一つに掲げ、より付加価値の高いソリューションビジネスにシフトしていく計画を立てております。事業承継問題以外でも、M&Aは成長戦略を実現するための重要な手段であると位置づけており、今後大きな成長が見込まれる工場の自動化や省エネ化を推進するビジネスを一層強化していくための機能拡充を目的とした戦略的なM&Aを積極的に行ってまいります。なお、この事業承継支援と戦略的M&Aの投資枠として、100億円を設定しております。

※ ニュースリリースの内容は発表時のものです。

閲覧いただいている時点では内容が異なっている場合がありますのでご了承下さい。

(お問合せ窓口) 株式会社 山善 広報・IR室 担当 平田  
電話 (06)6534-3095  
E-mail : info07@yamazen.co.jp